

平成27年度 江戸川区スポーツ栄誉賞

この賞は、全国、世界レベルのスポーツ競技大会で優秀な成績をおさめた選手・団体に贈られるもので、これまでに、272名・5団体と特別栄誉賞3名の方々が受賞しています。

今年度は6名の方が受賞し、12月6日(日) タワーホール船堀にて顕彰式が行われました。

<p>浅沼 慎也さん</p>  <p>卓球</p> <p>第48回全日本社会人卓球選手権大会 男子ダブルス 第3位</p>	<p>池江 璃花子さん</p>  <p>水泳</p> <p>第16回世界水泳選手権大会 女子フリーリレー 出場 FINAワールドカップ2015東京大会 女子50m・100m バタフライ 優勝 女子100m 自由形 優勝 女子50m 自由形 第3位</p>	<p>田崎 富士夫さん</p>  <p>クロスカントリースキー</p> <p>第18回冬季デフリンピック大会 クロスカントリースキー 出場</p>
<p>張 一博さん</p>  <p>卓球</p> <p>第48回全日本社会人卓球選手権大会 男子ダブルス 優勝</p>	<p>水野 裕哉さん</p>  <p>卓球</p> <p>第48回全日本社会人卓球選手権大会 男子ダブルス 第2位</p>	<p>村松 雄斗さん</p>  <p>卓球</p> <p>2015世界卓球選手権蘇州大会 男子シングルス 出場</p>

編集後記

今年にはリオデジャネイロでオリンピックが開催され、その閉会式では次の開催都市として東京が五輪旗を引き継ぎます。いよいよ4年後という期待が高まります。江戸川区では区歌4番の歌詞を制定し、また「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 江戸川区推進プログラム」に基づいた取組を推進していきます。みんなで気運を盛り上げていきましょう！

広報部 磯部 豊



みんなのスポーツ

第99号 発行:平成28年3月17日 / 編集:江戸川区スポーツ推進委員会 / 発行:江戸川区 江戸川区中央1-4-1 ☎(5662)1636

会長あいさつ



オリンピックイヤーに向けて

江戸川区スポーツ推進委員会

会長 安部 純一

2016年、今年にはオリンピックイヤーです。ブラジルのリオデジャネイロにおいて、8月にはオリンピックが、また9月にはパラリンピックが開催されます。

日本中が、世界のアスリートたちの活躍にくぎ付けになります。日本の選手も、またアジア地域の選手の活躍も、本当に楽しみです。

残念ながら、地球の裏側のリオデジャネイロには、行くことができませんので、テレビやインターネットで、その雄姿を楽しみたいと思います。

しかし、2020年には、その世界のアスリートの雄姿が、目の前で見ることができます。東京オリンピック・パラリンピックの開催です。

そして、私たちの江戸川区でも、オリンピック競技が開催されます。それが、カヌースラロームです！

急流の中を、上流から下流へ、下流から上流へと三次元的な操作が必要で、パワーあふれる、持久力の高いバランス感覚が必要な競技です。

ぜひ、間近で、世界の一流の選手のパフォーマンスを見たいものです。

江戸川区でも、オリンピック競技のカヌースラローム開催に向けて、さまざまな取り組みが始まっております。地域におけるカヌー教室をはじめとする体験活動、江戸川区歌の4番の募集・発表などなどです。

私たち、江戸川区スポーツ推進委員も、その一翼を担いたいと考えています。

江戸川区スポーツ推進委員は、区民のみなさんに様々なスポーツを紹介し、地域のイベントにおいて一緒に活動してきました。

これからは、従来のスポーツ普及活動に加え、カヌースラローム競技のため、地域における各イベントにおける広報活動、カヌー体験教室への従事など、これから4年間、オリンピック・パラリンピックに向けて更なる新しい動きを目指していききたいと思います。

なんといっても世界が注目するオリンピック・パラリンピックです。

ぜひ、みなさんも、私たちスポーツ推進委員と一緒に、カヌースラロームを体験していただき、もっともっと盛り上げていきましょう！

みなさんの地域で、青いジャージを身に着けた私たちスポーツ推進委員を見かけたら、お気軽にお声かけください。

ドッジビーフェスティバル 2016



平成28年2月21日(日)に、総合体育館にて「ドッジビーフェスティバル2016」が開催されました。

午前10時より「ドッジビー体験会」がスタート。初心者向けの「体験コーナー」、投げた距離を競う「ディスタンス」とドッジビー版ストラックアウト「ディスゲッター」が行われ、どのコーナーも多くの子どもたちで賑わいました。どの子どもたちもとても楽しそうで、素敵な笑顔でした。



午後は、「ディスクドッジ」大会です。競技の前には、宇喜田小学校バトポンクラブによるダンスが練り広げられ、大会がいつそう華やかに盛り上がりました。今年の大会参加は16チーム。どのチームも優勝を目指して熱心に練習を積んできた様子で、チームワークは抜群です。年を重ねる毎に、子どもたちの技量が向上し、ディスクが行き交うスピードが増し、迫力ある熱戦が練り広げられました。どの試合も白熱した、好ゲームでした。

予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち抜き、参加16チームの頂点に立ったのは、「新堀ファイアーズA」チームでした。「新堀ファイアーズA」の皆さん、優勝おめでとうございます！また、残念ながら優勝に届かなかった残り15チームの健闘も素晴らしかったです。皆さん、大会を大いに盛り上げて

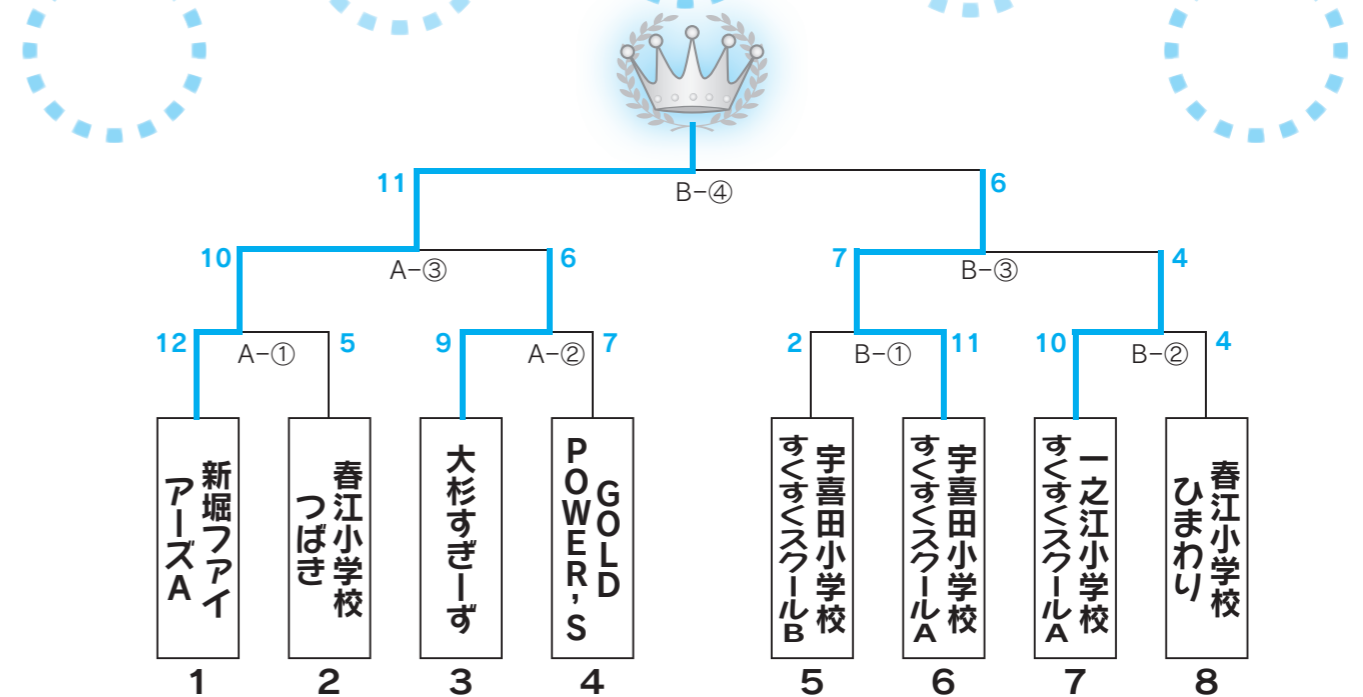
いただき、ありがとうございました。来年の大会への参加を心よりお待ちしております。更にレベルアップした姿を見せてください。

大きなトラブルや怪我人もなく、無事に終了できたのも、行政やスポーツ推進委員の皆さんのご協力のお蔭です。最後になりましたが、ありがとうございました。

小岩地区 中根 宏行



ドッジビーフェスティバル2016 ディスクドッジ 決勝トーナメント



※各4チームで構成されたA～Dリーグで行った総当たり戦での上位2チームが決勝トーナメントへ進出
※決勝トーナメント7試合+予選ブロック24試合=31試合

優勝チーム インタビュー

新堀ファイアーズA

2年連続して銅メダルだったので、今までの2年間は悔しかった。すすすくでもずっと練習していたし、今日はみんなで協力して、チームワークで優勝を勝ち取れたのでとてもうれしい。



体験コーナー インタビュー

ディスゲッターは、9枚も板があったのですぐに当たるかなと思ったけど、1枚しか当たらなかった。難しいなと思ったけど楽しかった。

ディスタンスでは距離の表示板があったので何m飛ばせるか楽しみだった。自分の最高記録の20mが出たのでとてもうれしかった。

